

一九三三年五月に朝鮮半島で行われた道議会議員選挙の当選者一覧です。見ての通り、八一％が朝鮮人で

とえ朝鮮総督府の総統が日本人であっても、法律に基づいて地方行政を監視できる立場の議員の圧倒的多数が朝鮮人だったのです。

一部は即日開票され
最初の榮譽を擔ふ人々大半きまる

『京城雑誌』連制實施最初の榮ある進會議員を目標して各道とも候補者を立派し地方政勢として半島統治以來記録的な多數候補者を出せる激戦を演じた道競選は幸にも最後の總動員日を迎へ「吉日全興」齊に連勝選舉を執行された。この日、金鮮各共提し五月晴れの好天氣に恵まれ半島地方自治制度の確立上記念すべき最初の進會議員を選ばしめふさはしい選挙日とてある。選挙は午前八時から午後四時までは間に充てられたが何分最初の選挙のことと各選挙場は早朝から議員に詰めかけ萬進連なきを期する一方最後の五分間をねらみ候補者が右往左往する等異常の緊張裡に歴史的の進會議員選舉は金鮮の投票の興味を爲めて無事投票を終り各道とも府並に第一は投票終了後速に開票を行ひ午後十二時迄には府および邑郡びに京畿道全部、忠清南道全部、全羅南道、慶尚南

全羅南道					
本浦府	連九泉 松岳山天部	光州郡	懷仁泉 池正江 精米榮	麗水郡	金景源 李鍾淵 趙心昌 完貞會
順天郡 (二名)	通所八里 四國峯	咸興郡	金鍾烈 梁慶榮	康津郡	金希珪 珥榮
水鏡三原					

慶尚北道	光州邑 五里	濟州邑 六里	谷城郡 七里
朴鏡奎	金相漢	李允熙	丁洙泰
誠道	慈德士	趙昌	同復
政吉	慈德	趙昌	同復
五泉	五泉	五泉	五泉

[illegible][illegible]

道などの大部分その他の各道は一部郡部の開票を終つたが當選者左の通り

『朝日新聞』南鮮版(1933年5月11日)